

令和元年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧

久米島町		事業番号	事業名	計画期間	事業概要		R1成果目標(指標)	備考	
パ	細				R1事業内容	R1活動目標(指標)		今後の展開方針等	補足説明等
1			モズク加工場機能強化事業	H24 ～ R3	モズク生産量の増加を図るため、久米島漁業協同組合が実施するモズク加工場の機能強化に係る取組に対して支援を行う。	バッテリーフォークリフト整備(2台)	加工場で製品化されたモズク製品の出荷量:2,461t以上/年 モズク製品: 養殖系モズク(生冷凍)、養殖本モズク(生冷凍)、養殖本モズク(塩蔵) モズク収穫時期が1月～6月であるため、指標は暦年(H31年1月～12月)の出荷目標	【今後のスケジュール】 モズク加工場の機能強化を行い、作業効率の向上による鮮度向上、品質向上、安定生産、安定供給を図る。	【R1成果目標設定の考え方】 モズク製品の需要(買取業者の注文量)を勘案して設定した。
1			優良雌牛導入事業	H26 ～ R3	子牛の品質及び価格の向上を図るため、県内外の家畜セリ市場より優良繁殖雌牛を導入し、農家へ貸付を行う団体に対し、導入に係る経費の支援を行う。	優良繁殖雌牛導入(70頭)に対する補助	導入した優良雌牛から生まれた子牛とそうでない子牛との価格差の割合:107%以上	【今後のスケジュール】 R3までの導入頭数(累計):510頭	【R1成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した。
2			久米島紬販売促進事業	H24 ～ R3	久米島紬及び関連商品の売上増加を図るため、販売会や問屋呉服店への販即訪問等を行う久米島紬事業協同組合へ支援を行う。	物産展等への出展 呉服店(問屋)へのセールス 新商品の開発	反物売上額 6,000万円以上 小物売上額 1,500万円以上	【今後のスケジュール】 久米島紬に係る商品の売上増加に繋げる。	【R1成果目標の考え方】 過去の実績を参考に設定した。
2			久米島特産品販路開拓事業	H24 ～ R3	島の特産品の売上増加を図るため、特産品の販路拡大に向け久米島商工会が行うPR活動へ支援を行う。	・県内外での物産展開催、出展(8回) ・特産品紹介パンフレット製作(韓国語版・7,000部)	開催、出展した物産展における島特産品の販売額:2,645万円以上	【今後のスケジュール】 島産品の売上増加を図るため、県内外で開催される物産展へ出展する事業所を支援する。	【R1成果目標の考え方】 過去の実績を参考に設定した。
2			地域型就業意識向上支援事業	H30 ～ R3	児童生徒の就業意識の向上を図るため、児童生徒を対象としたキャリア教育等を実施する。	・ジョブシャドウイング(小) ・職場体験(中) ・インターンシップ、職業人講話、合同企業説明会(高) ・職業体験イベント(小) ・リーダー育成プログラム(小中高) ・教員向け研修会(小中) ・グジョブ連携協議会	各種取組に参加した児童生徒へアンケートを実施し、就業に対する意識が向上したと回答した割合(80%以上)を含め、アンケートにより本事業のあり方について検証する。	【今後のスケジュール】 若年層の就業意識の向上。地域に貢献できる人材の育成。 地域に愛着を持ち、島でも魅力のある仕事に就けるという個々の意識改革に繋げる。	【R1成果目標設定の考え方】 大多数の児童生徒が意識が向上したと考えられる数値として設定した。また、本事業のあり方についてアンケートにより検証する。

R1活動目標(指標):令和元年度における当該事業の主な取組や事業量をあらわしたものの。

R1成果目標(指標):令和元年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

令和元年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧

久米島町		事業番号	事業名	計画期間	事業概要		R1成果目標(指標)	備考	
パ	細				R1事業内容	R1活動目標(指標)		今後の展開方針等	補足説明等
3			久米島観光誘客支援事業	H24 ～ R3	観光誘客を図るため、観光案内及び観光広報活動を行う。併せて、町内で開催する観光関連イベントへ補助を行う。	・久米島空港観光案内業務 ・観光広報活動 ・イベント補助(2件)	観光入域数 123,073人以上 イベント参加人数(島外からの参加者) 355人以上	【今後のスケジュール】 第二次観光振興基本計画に基づき、目標観光入域数を設定する。 イベントの自走化に向け、補助率を下げながら支援していく。 R1年度 6割補助 R2年度 4割補助 R3年度 2割補助 R4年度 自走化	【R1成果目標の考え方】 過去の実績を参考に設定した。
3			久米島観光プロモーション事業	H25 ～ R3	久米島町の認知度向上により観光誘客を図るため、久米島観光の魅力を各種メディア媒体で情報発信する。	・国内向けプロモーション	観光入域数 123,073人以上	【今後のスケジュール】 国内だけでなく、インバウンド向けプロモーションも展開していく。	【R1成果目標の考え方】 過去の実績を参考に設定した。
3			体験交流型観光商品開発販売促進事業	H26 ～ R3	修学旅行の受入増加及び観光関連商品の売上増加を図るため、修学旅行の誘致及び観光体験プログラムの販売促進を行う。	・修学旅行の誘致 ・体験プログラムの販売促進 ・民泊受入体制の整備、強化	修学旅行の受入校 10校以上 体験プログラム売上額 3,591,782円以上	【今後のスケジュール】 ターゲットを絞って営業活動を行い、修学旅行実施校の増加と観光入域数の増加を目指す。	【R1成果目標の考え方】 過去の実績を参考に設定した。
3			久米島町観光危機管理体制構築事業	R1	災害時における観光客等の安全を確保を図るため、久米島町観光危機管理計画を策定する。	・関係事業所勉強会 ・庁内検討委員会 ・観光危機管理対応訓練 ・観光危機管理計画の策定	・久米島町観光危機管理計画の策定完了	【今後のスケジュール】 ・観光関係事業所との連携を強化し、危機発生時の対応・体制を構築する。 【R2成果目標】 ・避難訓練を実施し、参加者が安全・確実に避難行動をとることができたか(80%以上)を含め、訓練に参加した事業所・観光客等を対象としたアンケートで本事業のあり方を検証する。	【R2成果目標設定の考え方】 避難訓練参加者の大多数が安全・確実に避難行動をとることができたと考えられる値として設定した。また、本事業のあり方についてアンケートにより検証する。
3			航空運賃コスト負担軽減事業	H30 ～ R3	交流人口の増加を図るため、久米島へ来訪する人の航空運賃の負担を軽減させ、航空事業者が運賃を割り引いて販売した際の減収分を町が負担金として支払う。	・航空会社が実施する交流人口の航空運賃割引に対して補助を行う。 交流人口とは、島民以外の人で久米島町を訪れる人のことをいい、レジャー目的旅行者の他、ビジネス客等を含む。	・久米島町への入域者数:124,000人以上	【今後のスケジュール】 ・観光振興基本計画に基づき、入域観光客数の増加を目指す。	【R1成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した。

R1活動目標(指標):令和元年度における当該事業の主な取組や事業量をあらわしたものの。

R1成果目標(指標):令和元年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年度夏頃)までに把握できるものを記載している。

令和元年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧

久米島町		事業番号	事業名	計画期間	事業概要		R1成果目標(指標)	備考	
パ	細				R1事業内容	R1活動目標(指標)		今後の展開方針等	補足説明等
4			複合型防災・地域交流拠点施設整備事業	H29 ～ R1	災害時には地域住民や観光客等の安全確保を図るため、安全に避難生活をおくれる避難所を、平常時は地域住民の交流及び学習の場の確保を図るため、地域の交流拠点・学習施設として利用できる施設の整備を行う。	・建築工事 ・機械設備工事 ・備品購入 ・図書システムの構築	・建築工事の完了 ・機械設備工事の完了 ・備品購入の完了 ・図書システム構築の完了	<p>[R2成果目標] (災害時) ・施設を利用した避難訓練(2回/年(うち観光シーズンの実施1回))を実施し、安全・確実に避難できたか(80%以上)を訓練参加者に対するアンケート調査により確認するなどし、当該施設のあり方について検証する。</p> <p>(平常時) 施設の年間利用者数 延べ3,800人以上(図書館のみの利用は除く) 図書館の年間貸出冊数44,300点以上</p> <p>[今後のスケジュール] R2年度: 供用開始</p>	<p>[R2成果目標設定の考え方] (災害時) 訓練参加者の大多数にとって安全が確保されたと考えられる数値として設定した。</p> <p>(平常時) 過去の実績を参考に設定した。 町村立図書館の年間貸出冊数全国平均値を参考に設定した。</p>
4			子育て支援事業	H28 ～ R3	町民や観光客等の利便性確保を図るため、町民や観光客等が安心して遊べる公園を整備(東屋、トイレ、遊具の設置等)する。	・公園造成工事 ・公衆用便所新築工事	・公園造成工事完了 ・公衆用便所新築工事完了	<p>[R3成果目標] 当該施設の整備により利便性が確保されたか(80%以上)を含め、当該事業のあり方をアンケートで検証する。</p> <p>[今後のスケジュール] R1年度 造成・便所新築工事 R2年度 造成工事・遊具整備 R3年度 遊具整備</p>	<p>[R3成果目標設定の考え方] 利用者の大多数にとって利便性が確保されたと考えられる数値として設定した。また、本事業のあり方についてアンケートにより検証する。</p>
4			久米島霊園整備事業	H30 ～ R2	墓地の散財化抑制及び集約化を行い景観の保全を図るため、霊園施設を整備する。	久米島霊園(納骨堂)の実施設計	久米島霊園(納骨堂)の実施設計完了	<p>[R3成果目標] 霊園施設利用世帯: 16世帯以上</p> <p>[今後のスケジュール] R2: 建築・造成工事・備品購入 R3: 供用開始</p>	<p>[R3成果目標設定の考え方] 過去の実績(墓地新設・改葬件数)を勘案して設定した。</p>

R1活動目標(指標): 令和元年度における当該事業の主な取組や事業量をあらわしたものの。

R1成果目標(指標): 令和元年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

令和元年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧

久米島町		事業番号	事業名	計画期間	事業概要		R1成果目標(指標)	備考	
パ	細				R1事業内容	R1活動目標(指標)		今後の展開方針等	補足説明等
4			防災情報収集発信体制整備事業	H29 ～ R3	災害時における町民及び観光客等の安全を確保を図るため、災害発生時における情報の収集及び発信を効率的・効果的に行うための防災情報システムを整備する。	久米島町防災情報システム実施設計	久米島町防災情報システム実施設計の完了	<p>【R3成果目標】 町民及び観光客等が参加する避難訓練を実施(1回以上/年)し、参加者が安全・確実に避難行動をとることができたか(80%以上)を含め、アンケートで本事業のあり方を検証する。</p> <p>【今後のスケジュール】 R2: 防災情報システム機器整備 R3: 防災情報システム機器整備</p>	<p>【R3成果目標設定の考え方】 大多数の参加者が安全・確実に避難行動をとることができたと考えられる数値として設定した。また、本事業のあり方についてアンケートにより検証する。</p>
6			文化遺産保存活用事業	H24 ～ R3	地域の歴史文化の継承を図るため、古文書の修復及び翻刻並びに口語訳を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 修復件数:230点 進捗71.8%(1625件中1166件(累計)) 翻刻・口語訳件数:30点 進捗79.2%(重要資料288件中228件(累計)) 修復資料を博物館ロビーにて展 	<ul style="list-style-type: none"> 修復を行った古文書の利用件数40件以上 調査利用者4名以上 	<p>【今後のスケジュール】 修復した割合 R1年度:71% R3年度(最終年):100% 刻・口語訳した割合 R1年度:79% R3年度(最終年):100% 復した古文書の公開活用</p>	<p>【R1成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した。</p>
6			久米島町現代版組踊り創作事業	H24 ～ R3	地域の歴史文化の継承及び歴史文化を発信する人材の育成を図るため、久米島の歴史を題材とし小中高生が出演・参加する舞台演劇(現代版組踊り)を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 参加児童生徒数:25人前後 公演イベント出演等回数:12回 	<p>(歴史文化の継承) 観覧者数2回公演計:690名以上</p> <p>(歴史文化を発信する人材育成) 参加した児童生徒を対象にアンケートを実施し、「取組に参加したことで久米島の歴史文化に関心を持ったか」(90%以上)を含め、アンケートにより本事業のあり方を検証する。</p>	<p>【今後のスケジュール】 活動を運営する組織を強化し、公演等の活動を継続する。 ・島外での認知度を高め、文化観光資源として確立することで、町おこし、地域活性化が期待できる。</p>	<p>【R1成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した。 対象者の大多数が理解が深まったと考えられる数値として設定した。 また、アンケートにより本事業のあり方について検証する。</p>
7			英語指導員配置事業	H24 ～ R3	小学生の英語への興味・関心を高めるため、小学校に英語指導員を配置し、小学生が英語に親しむ環境を創出する。	指導員配置数:小学校2名(日本人を想定。町内の6校を巡回。) ・小3～小6の「外国語活動」や「総合探求」の時間に学級担任を支援する。	英語に対する興味・関心が高まったか(80%以上)を含め、児童へのアンケートにより本事業のあり方を検証する。	<p>【今後のスケジュール】 中学校の外国語教諭と連携を密にし授業改善(内容・単語・センテンス等)について検討する。</p>	<p>【R1成果目標設定の考え方】 対象児童の大多数が興味・関心が高まったと考えられる数値として設定した。 また、アンケートにより本事業のあり方について検証する。</p>
7			基礎学力向上学習支援員配置事業	H26 ～ R3	児童の学力向上を図るため、小学校に学習指導員を配置し、国語・算数を中心に学習未定着の児童を対象とした学習支援を行う	基礎学力向上学習支援員配置数:小学校3校に各1名。	沖縄県到達度調査において、国語、算数で 中学年(3年生・4年生)県平均6点以上 高学年(5年生・6年生)県平均以上を目標とする。	<p>【今後のスケジュール】 更なる学力向上を目指す。</p>	<p>【R1成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した。</p>

R1活動目標(指標):令和元年度における当該事業の主な取組や事業量をあらわしたものの。

R1成果目標(指標):令和元年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものの。なお成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。

令和元年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧

久米島町		事業名	計画期間	事業概要		R1成果目標(指標)	備考	
事業番号	事業内容			R1活動目標(指標)	今後の展開方針等		補足説明等	
7	特別支援教育支援員配置事業	H26 ～ R3	特別な支援を要する児童生徒の学校生活や学習上の困難の改善を図るため、特別支援員を各学校へ配置する。	特別支援教育支援員配置数：小学校12名、中学校3名。	特別支援教育支援員の対応への満足度(80%以上)を含め、保護者へのアンケートにより本事業のあり方について検証する。	【今後のスケジュール】引き続き、困難を抱える児童生徒に対して支援を行い、学校生活や学習上の困難の改善を図る。	【R1成果目標設定の考え方】対象者の大多数が満足していると考えられる数値として設定した。また、アンケートにより本事業のあり方について検証する。	
7	児童・生徒各種大会派遣支援事業	H27 ～ R3	島外の人との競争や交流の機会を増やすことで生徒に広い視野を持たせるため、課外活動として島外で開催される各種大会へ参加する生徒に対し、派遣旅費の支援を行う。	中学校の課外学習である久米島町外開催の各種大会等への渡航費用等への補助金支給	派遣によって生徒の視野が広がったか(80%以上)を含め、児童生徒の保護者に対してアンケートを行い、本事業のあり方を検証する。	【今後のスケジュール】派遣旅費の補助により多くの生徒に派遣機会をもたらす。	【R1成果目標設定の考え方】対象者児童・生徒の大多数が広い視野を持ってたと考えられる数値として設定した。また、アンケートにより本事業のあり方について検証する。	

R1活動目標(指標)：令和元年度における当該事業の主な取組や事業量をあらわしたものを記載している。

R1成果目標(指標)：令和元年度における当該事業の実績や成果をあらわしたものを記載している。なお成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年度夏頃)までに把握できるものを記載している。